(2) 保育実践の流れについて

ここからの折込み3ページにおいては、「発達の特徴と保育の連続性(2 2ページは0歳~2歳、23ページは3歳~5歳)」と「年間活動計画(例)」を示しています。

各園で見通しをもった全体的な計画を作成する際に、発達の特徴をいかした計画的な保育を組み立てるため、検討すべき視点を示した参考資料として活用してください。

家庭や地域の実態、 社会の要請等 各園の教育目標、 建学の精神 幼児の発達の 実態 園の実態に基づく全体的な計画の作成 (指導の) IJ 7 (入園から修了までの全体的な計画) **P** 評 ラ 幼児理解に基づく指導計画の作成 反省による教育計 (年間指導計画) P ・ネジメン・ 幼児理解に基づく指導計画の作成 長 期 (期毎の計画) Р \mathcal{O} 指 導計 幼児理解に基づく指導計画の作成 画 \mathcal{O} 画 (月案) P 改 (全体的 善 短 幼児理解に基づく指導計画の作成 期 CA Ô な計 (週案) P 指 導 画 幼児理解に基づく指導計画の作成 計 0 画 具 (日案) P 現 化 ねらいに基づいた環境の構成と活動の展開 D 幼児の活動に沿った適切な援助 D 幼児理解に基づいた評価の実施 C

P:plan(計画) D:do(実行) C:check(評価) A:action(改善)